

目標1：看護師国家試験に合格できる学力を身に付ける。

細目標（達成目標）	主な内容
1. 必修問題の正解率が80%以上である。	期間：4～8月 想起型問題 1) 補習講義を5回行う。(検査値・浮腫・脱水・社会福祉・公衆衛生学) 2) 正文集・分野別問題を必修問題・基礎分野を中心に行う。(健康支援・社会保障・基礎看護学・疾病の成り立ち・人体の構造と機能を中心に行う。) 3) 看護師国家試験過去問題を1巡できる。 4) 実習中の学内演習時間内で、国家試験関連問題と実習内容を連動させた演習を行う。 5) 模擬試験を行う。 6) 質問用紙の提出・面談を通して個別対応を行う。 7) 夏期休業中に個別学習を行う。(学力課題者) 8) 自己学習として課題学習の提示をする。
2. 偏差値44以下の者が1割未満である。	期間：9～11月 想起型問題と解釈型問題 1) 課題として看護師国家試験過去問題の2巡目（課題の箇所）と課題学習を継続して行う。 2) 実習中の学内演習時間内で、国家試験関連問題と実習内容を連動させた演習を行う。 3) 質問用紙の提出・面談を通して個別対応を行う。 4) 模擬試験を行う。
3. 全員が偏差値44以上である。	期間：12月 解釈型問題 1) 正文集・分野別問題・過去問題（105～108回）を行う。 2) 看護師国家試験過去5年分を行う。 3) 補習講義を行う。 4) 冬期休業中に個別学習を行う。 5) 個別面談を行う。 6) 模擬試験を行う。
4. 全員が偏差値50以上である。	期間：1～2月 解釈型問題と解決型問題 1) 課題分野の強化を行う。 2) 模擬試験を行う。